

T-722 取扱説明書

T722-z-2212

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い
下さいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

- 印刷による制限のため、本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品によって生じた、いかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。
- 本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

製品仕様（改良のため予告なく変更する場合があります。）

- 時 間 精 度： 平均月差 ±30 秒以内（気温 25℃で使用した場合）
- 使用温度範囲： 0 ～ +40℃ ※結露なきこと
（外観 / 機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲）
- 使用推奨電池： 時計 / アラーム用 単 3 形マンガン乾電池（R6 1.5V）1 個
ライト用 単 3 形アルカリ乾電池（LR6 1.5V）2 個
- 電池寿命： 時計 / アラーム用 約 10 ヶ月（単 3 形マンガン乾電池 1 個
を使用し、1 日にアラームを 30 秒使用
した場合）
ライト用 約 12 ヶ月（単 3 形アルカリ乾電池 2 個を使用し、
1 日にライトを 6 時間使用した場合）
- ア ラ ー ム： 電子音
- ア ラ ー ム 精 度： ±5 分（設定した時刻に対して）
- ス ャ ー ツ 機 能： スヌーズ間隔約 4 分
- 自動点灯機能： 光センサーにより、周囲が暗くなると自動的にライトが点灯
- ラ イ ト 機 能： バックライト

電池の交換について

電池容量が少なくなると、[アラームが鳴らない][スヌーズが機能しない][ライトが
点かない][時計が遅れる]といった症状がおき、やがて止まります。このような場合
は速やかに新しい乾電池に交換して下さい。
※買い置きの電池を使用した場合、乾電池に示されている「使用推奨期限」や保管
状態により電池寿命が短くなることがあります。
※電池を入れるときは、⊖側から入れて下さい。
※電池を外すときは、⊕側から外して下さい。

故障かな?と思ったときには…

※製品が正常に作動していないときは修理を依頼する前に下記を参考にお
確かめ下さい。

時計が動かない

考えられる原因	処 置
電池容量が無い	時計/アラーム用電池の⊕⊖の向きを確かめて、 新しい電池を入れて下さい。
電池が入っていない	
電池が正しい向きで 入っていない	
電池端子の接触不良	端子の表面をふいて電池を入れ直して下さい。

時計が止まる、または遅れる

考えられる原因	処 置
電池容量が少ない	時計/アラーム用電池1個を新しい電池に交換して 下さい。

アラームが鳴らない、または小さい / スヌーズが機能しない

考えられる原因	処 置
電池容量が少ない	時計/アラーム用電池1個を新しい電池に交換して 下さい。
電池容量が無い	

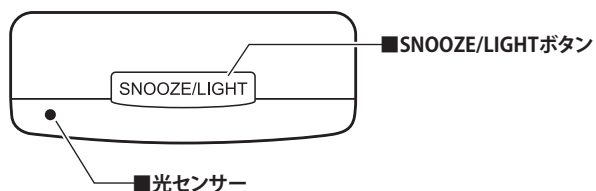
ライトが点かない、または暗い

考えられる原因	処 置
電池容量が少ない	ライト用電池 2 個を同時に新しい電池に交換して 下さい。
電池容量が無い	

ライトが自動点灯しない

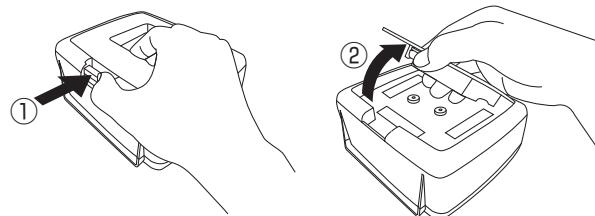
考えられる原因	処 置
光センサースイッチ がOFFになっている	光センサースイッチをONにして下さい。
周囲の暗さが不十分	照明などが当たっていると光センサーが作動しない 場合があります。
電池容量が少ない	ライト用電池 2 個を同時に新しい電池に交換して 下さい。

本体上面

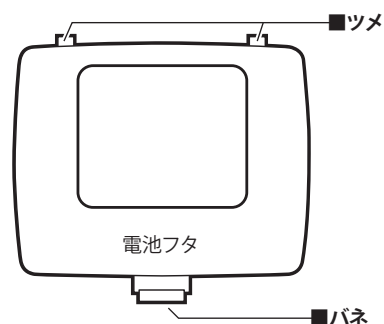
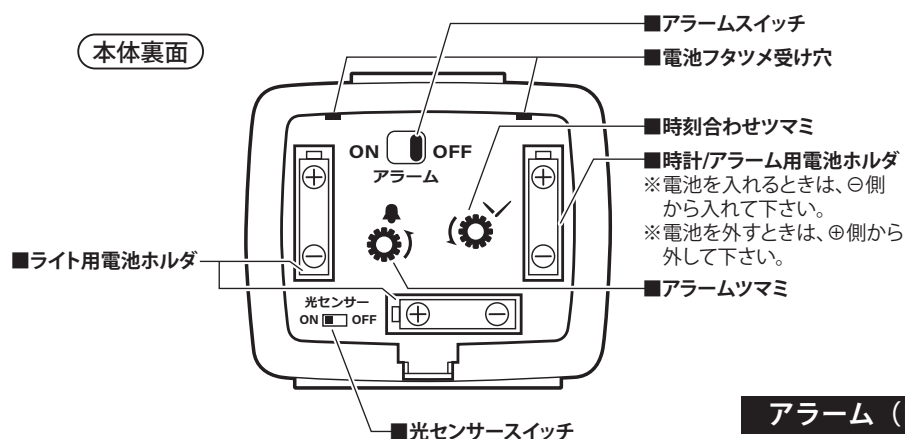


電池フタの開け方

パネ部分を①の矢印の方向に押しながら、電池フタを②の矢印の方向に持ち上げて下さい。



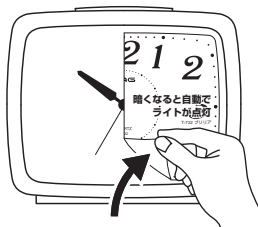
本体裏面



注意 種類の違う電池、古い電池と新しい電池などを混ぜて使用しないで下さい。電池の破裂や時計の故障の原因となります。

ご使用方法

- ①本体正面のラベルをはがして下さい。
- ②アラームスイッチをOFFにして下さい。
※アラームスイッチをONのまま電池を入れると、誤動作・故障の原因となります。
- ③電池フタを開けて時計/アラーム用単3形乾電池1個とライト用単3形乾電池2個を、⊕⊖の表示に合わせて入れ、電池フタを閉じて下さい。
※電池フタを閉じるときは、ツメを電池フタツメ受け穴に差し込んでから押して下さい。



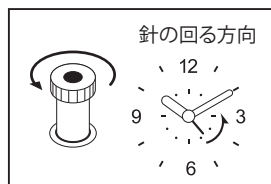
現在時刻の合わせ方

- 時刻を合わせる
時刻ツマミを必ず左回りにまわして下さい。



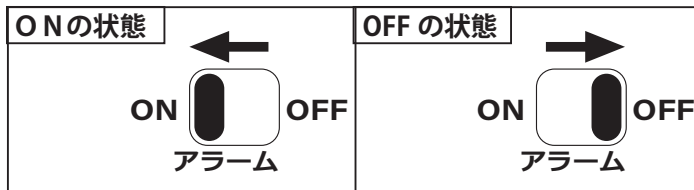
アラーム時刻の合わせ方

- アラーム時刻を設定する
アラームツマミを必ず左回りにまわして下さい。



アラーム（目覚まし）機能について

- アラームを鳴らす
アラーム時刻を設定した後、アラームスイッチをONにすると、設定した時刻にアラームが鳴ります。
※アラームは、鳴り始めから約20～40分後に自動的に止まります。その場合約12時間後に再びアラームが鳴ります。
- アラームを止める
アラームスイッチをOFFにするとアラームが鳴り止まり、アラーム機能が停止します。



止めてもまた鳴るスヌーズ機能とライト機能について

- アラームが鳴っている間にSNOOZE/LIGHTボタンを押すとアラームが一旦鳴り止まり、約4分後に再び鳴り出します。約20～40分間はこの動作を繰り返すことができます。
- アラームが再び鳴らないようにするには、アラームスイッチをOFFの位置にして下さい。
- SNOOZE/LIGHTボタンを押すとライトが点灯します。

ライト自動点灯機能について

- 本製品は、本体上面に明るさを感知する光センサーが組み込まれています。光センサースイッチをONにすると、周囲が暗くなったときに自動的にライトが点灯します。
※日中や夜間の照明時などでも、周囲の明るさが不足しているとライトが点灯する場合があります。
- ※ライトを自動点灯させない場合は、光センサースイッチをOFFにして下さい。
- ※ライトの明るさは、周囲の明るさによって変化します。周囲が暗い程、ライトの明るさは強くなります。
- ※強い磁気やノイズを発生するものからはなるべく離して設置して下さい。本製品の光センサーと混信し、時計のライトが消灯したり、ちらつきが発生する場合があります。

